



伊藤学園シンボルマーク

かね な ま な び や 鐘の鳴る学舎

発行 品川区立 伊藤学園

ノーベル賞と「いとたん」

副校長 井下 優一



10月になると、毎年ノーベル賞の発表が世界から注目されます。今年も10月5日から発表が始まります。ニュースなどで受賞者の姿を見ると、「特別な才能をもった天才だから受賞できたのだろう」と思う人もいるかもしれません。

もちろん、受賞者の皆さんは大変優れた研究者や活動家です。しかし、その歩みをたどってみると、出発点は意外にも身近なところにあります。

2024年に、ノーベル平和賞を受賞した日本被団協は、被爆者の方々が長年にわたって自身の体験を語り続け、「核兵器のない世界」を訴えてきた団体です。受賞につながったのは、一度の大きな出来事ではなく、「なぜ同じ悲劇を繰り返してはいけないのか」を問い続け、粘り強く活動を続けてきた積み重ねでした。

また、2004年にノーベル平和賞を受賞したワンガリ・マータイさんは、ケニアで森林伐採が進み、人々の暮らしが脅かされている状況を目の当たりにしました。そして、「なぜ木が失われ続けているのだろう」「地域の人々の暮らしを守るために何ができるだろう」と考え、女性たちとともに木を植える活動を始めました。その活動はやがて大きな運動へと発展し、数千万本もの木が植えられることになりました。世界を変えた活動の始まりは、一本の木を植えるという小さな行動だったのです。

さらに、2014年のノーベル物理学賞を受賞した赤崎勇さん、天野浩さん、中村修二さんも同じです。赤や緑のLEDは実用化されていましたが、「なぜ青色LEDだけが作れないのだろう」という課題が長年残されていました。赤崎勇さん、天野浩さん、中村修二さんは、多くの人が難しいと考えていた研究をあきらめずに続け、その成果が現在のLED照明やさまざまな電子機器に生かされています。

このように見ていくと、ノーベル賞は決して「天才だけの賞」ではないことが分かります。

「なぜだろう。」「困っている人のために何かできないだろうか。」「本当にできないのだろうか。」

そんな小さな疑問や問題意識が出発点となり、それを大切にしながら地道に研究や活動を続けた結果が、社会を変える大きな成果につながっているのです。

本校で取り組んでいる探究的な学習「いとたん」も、それと同じです。探究は一部の特別な人だけが行うものではありません。ノーベル賞につながる研究も、子どもたちの日常の学びも、その始まりは同じです。

「なぜ空は青いのだろう。」「なぜ西大井にはあんなに大きな広場があるんだろう。」「どうしたらもっと学校がよくなるのだろう。」

そんな身近な疑問をもち、調べ、考え、試してみる。その積み重ねが探究です。すぐに答えが見つからなくても構いません。思うようにいかないことがあっても構いません。大切なのは、自分の「なぜ？」を大切に、一歩行動してみることです。

今年のノーベル賞の発表を楽しみにしながら、子どもたち一人一人の「なぜ？」にも目を向けてみたいと思います。その小さな疑問が、学びを深める大きな一歩になり、もしかしたら、いつか未来を変えるような大きな発見につながるかもしれません。



6組 連合スポーツ大会

6組担任

9月3日(木)に品川区特別支援学級連合スポーツ大会が行われました。7校が赤組と白組に分かれ、合計6種目に出場しました。昨年に引き続き、伊藤学園の生徒による開会の言葉から始まり、最初の種目の徒競走から最後の全員リレーまで、勝敗の行方が分からない、白熱した1日となりました。結果は『準優勝』。優勝することはできませんでしたが、生徒たちは練習してきた成果を発揮して、最後の最後まで一生懸命、全力で競技に取り組みました。特に9年生は最上級生として、立派にやり遂げました。みんな本当にかっこよかったです。2学期もたくさん行事が控えています。これからも何事にも『一生懸命』に取り組むことを大切にしたいと思います。



6年 LIXIL 出前授業

6年学年主任

9月11日(金)にLIXILの社員の方による出前授業がありました。冊子やスライド画面を用いて、暑い日や寒い日を工夫して快適に過ごす工夫や実験について学習しました。その次の週には、学習したことをもとに、各班で「電気を使わずに暑さや寒さを快適に過ごす工夫」について考え、ワークシートにまとめました。9月25日(金)には、各班ごとに考えてきたアイディアについて発表をし、LIXILの社員の方々にフィードバックをいただきました。



3年手前どり授業

3年学年主任

9月16日(水)に、株式会社セブンイレブン・ジャパンの方による出前授業がありました。「食品ロスについて考える」をテーマに、身近なところからできるSDGsの取組として、「手前どり」について教えていただきました。

授業の最後には、「手前どり」を呼びかけるポップ作りを行いました。作成したポップは、今後、近隣のセブンイレブンの店舗に展示していただく予定です。今回の学びをこれからの生活の中でも生かして行ってほしいと思います。



10月の行事

2日(金) 学校公開 学校説明会

4年セーフティー教室 第2回英語検定

5日(月) 全校朝礼 安全指導

6日(火) 前期課程学芸集会 ⑤⑥生徒会立会演説会

7日(水) 避難訓練 教育会⑤カット

8日(木) ひまわり組連合スポーツフェスティバル

2～4年未来塾

9日(金) 前期課程5時間授業

⑥9年第2回進路説明会

14日(水) ⑤高学団いとたん研究授業

8, 9年以外⑤カット

15日(木) 2～4年未来塾 専門委員会

16日(金) 前期課程5時間授業

19日(月) 生徒会朝礼 低学団朝礼

20日(火) 中央委員会

21日(水) 前期課程学芸集会

22日(木) 学芸発表会前日準備⑥カット

23日(金) 学芸発表会

24日(土) 学芸発表会

26日(月) 振替休業

27日(火) 9年三者面談 ⑥カット 短縮

6年日光保護者会説明会

28日(水) 8, 9年第3回領域別テスト

29日(木) 9年三者面談 ⑥カット 2～4年未来塾

6年選挙出前授業2～3時間目 短縮

遠足並び方集会

30日(金) 9年三者面談 ⑥カット

1～6年短縮⑤⑥カット

水泳指導(終) ⑥7年CAPS